

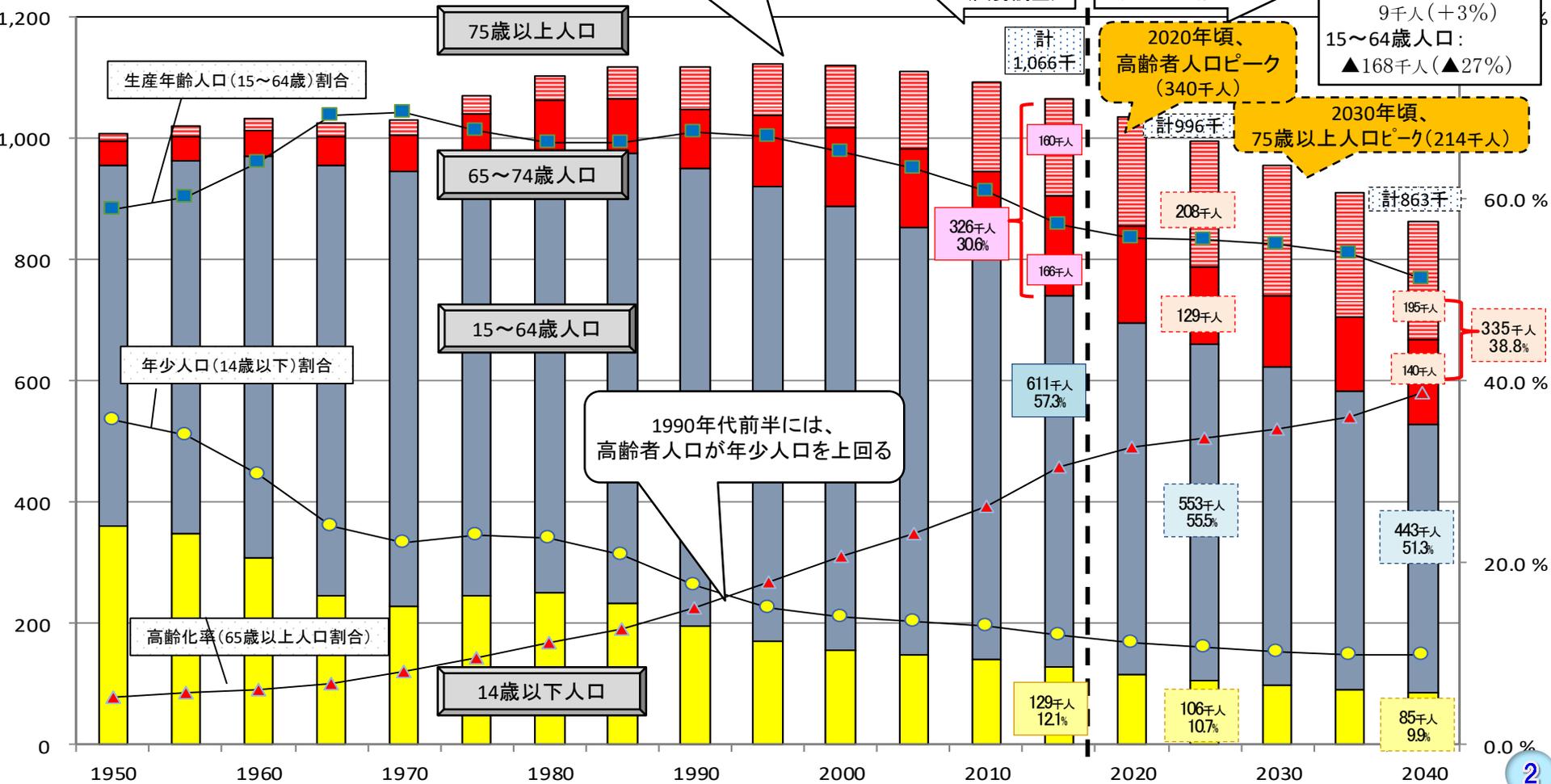
# 本県の高齢化の状況と 高齢者保健福祉等の状況

令和2年10月1日(木)

# 富山県における人口減少及び少子高齢化の進行

- 富山県の人口は、既に1998(平成10)年にピークを迎え、減少局面に入っている。
- 2019(令和元)年10月1日時点の富山県の人口は1,042,998人。うち65歳以上人口は333,776人(高齢化率32.3%)
- 2020(令和2)年頃には、高齢者人口がピークを迎えるが、人口減少に伴い、高齢化率は上昇が続く見込み。
- 医療・介護ニーズの高い75歳以上人口は2030年頃にピークを迎える見込み。

人口(千人)



【2015年→2040年】  
 総人口:  
 ▲203千人(▲19%)  
 高齢者人口:  
 9千人(+3%)  
 15~64歳人口:  
 ▲168千人(▲27%)

【資料】実績値：総務省統計局「国勢調査」(年齢区分別人口は年齢・国籍不詳をあん分した人口)による  
 推計値：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」より抜粋

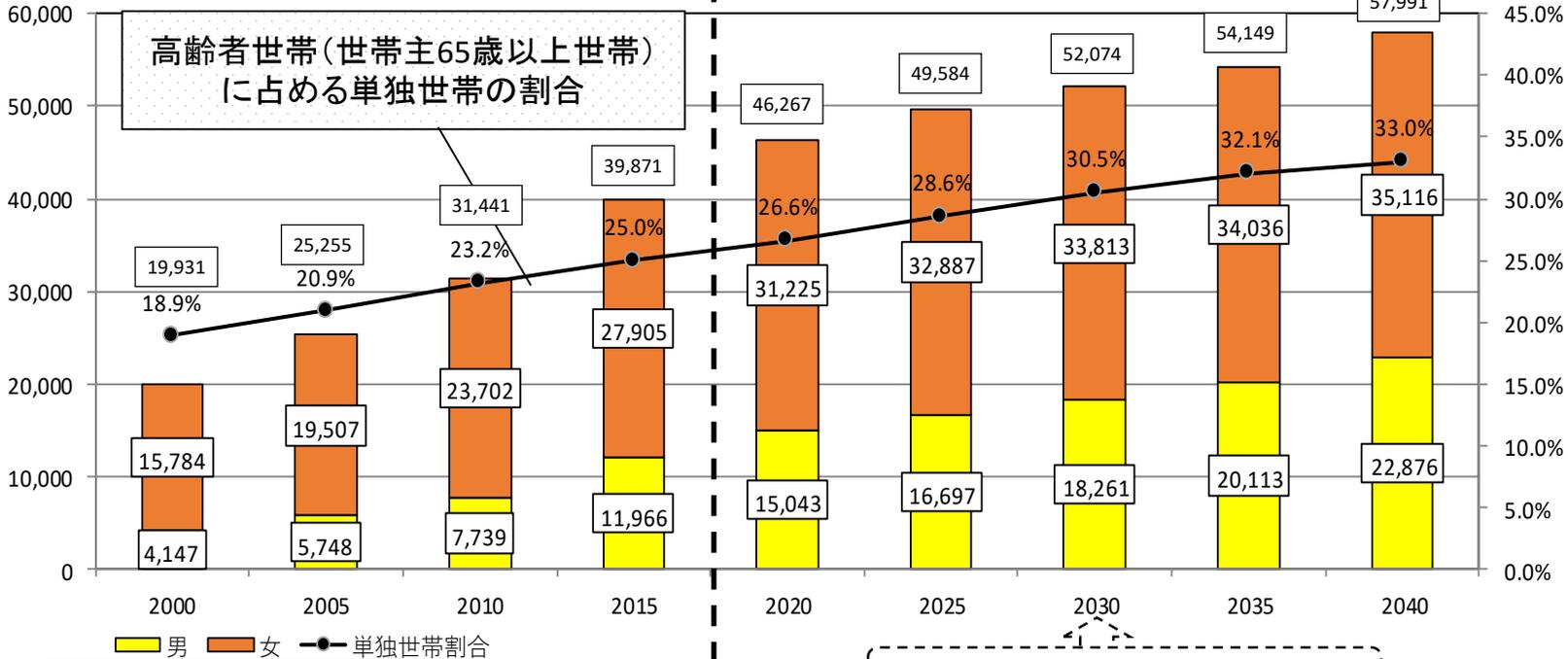
【参考】高齢者人口ピーク：2042年(3,935万人)  
 全国 75歳以上人口ピーク：2054年(2,449万人)

# 富山県における高齢者単独世帯の状況

## 単独世帯

実績値  
(国勢調査)

平成31年推計値  
(日本の世帯数の将来推計)



2015年→2040年  
 単身高齢者数  
 +18,120(+45.4%)  
 うち単身女性  
 +7,211(+25.8%)  
 うち単身男性  
 +10,910(+91.2%)

参考:2040年  
都道府県別  
高齢者世帯に  
占める単独世帯

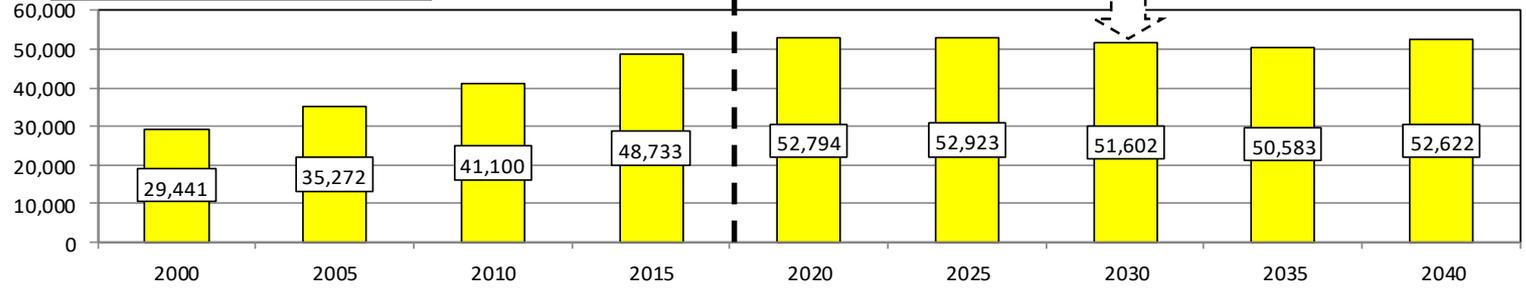
高い都道府県	
1 東京	45.8%
2 大阪	45.4%
3 高知	44.8%

低い都道府県

1 山形	31.6%
2 富山	33.0%
3 福井 佐賀	33.8%

単独世帯数が夫婦のみ世帯を逆転

## 参考:夫婦のみ世帯



【資料】実績値:総務省統計局「国勢調査報告」による  
 推計値:国立社会保障・人口問題研究所 H31.4公表「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)」より抜粋

# 富山県 要介護認定者の年次推移と将来推計

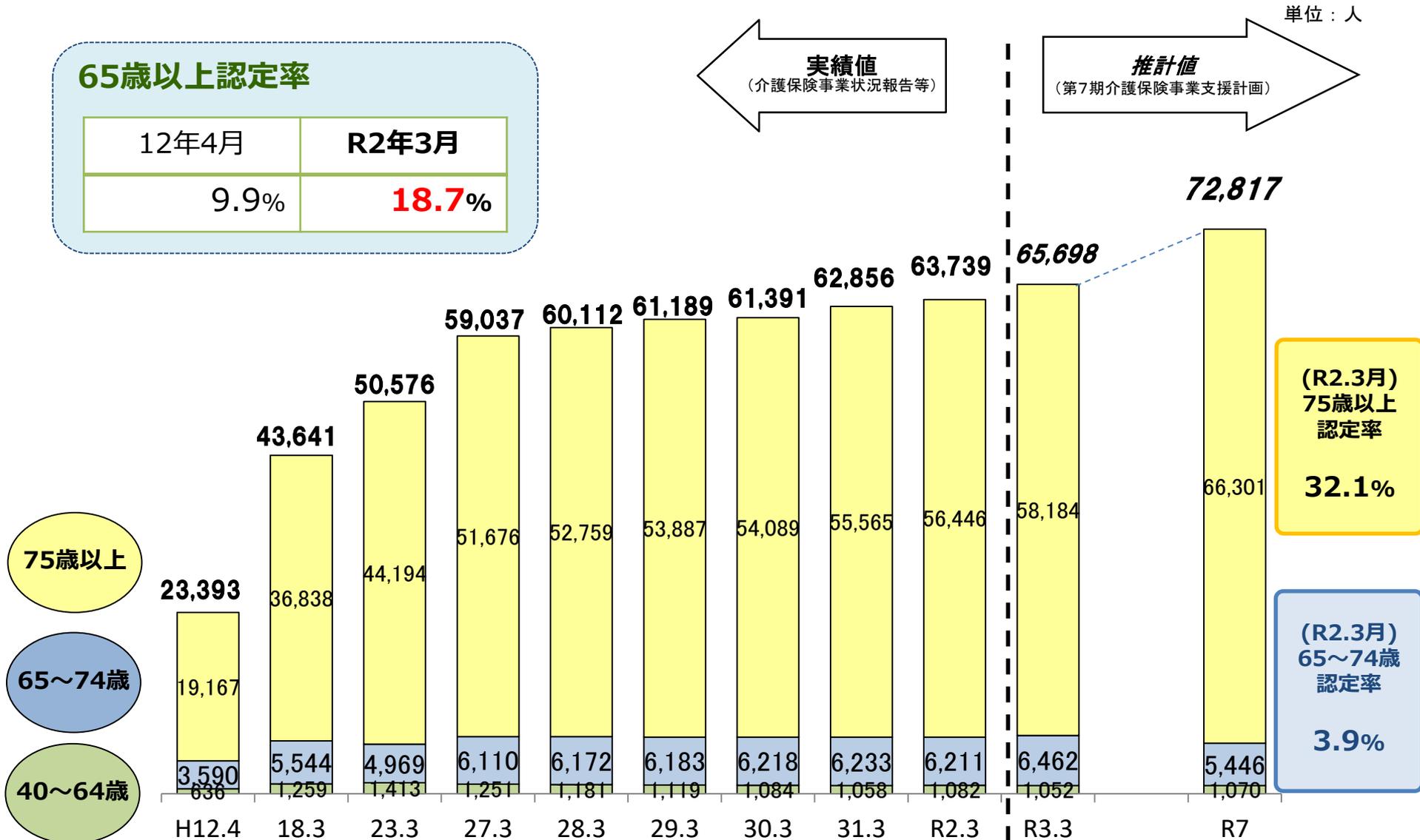
単位：人

## 65歳以上認定率

12年4月	R2年3月
9.9%	<b>18.7%</b>

**実績値**  
(介護保険事業状況報告等)

**推計値**  
(第7期介護保険事業支援計画)



(R2.3月)  
75歳以上  
認定率  
**32.1%**

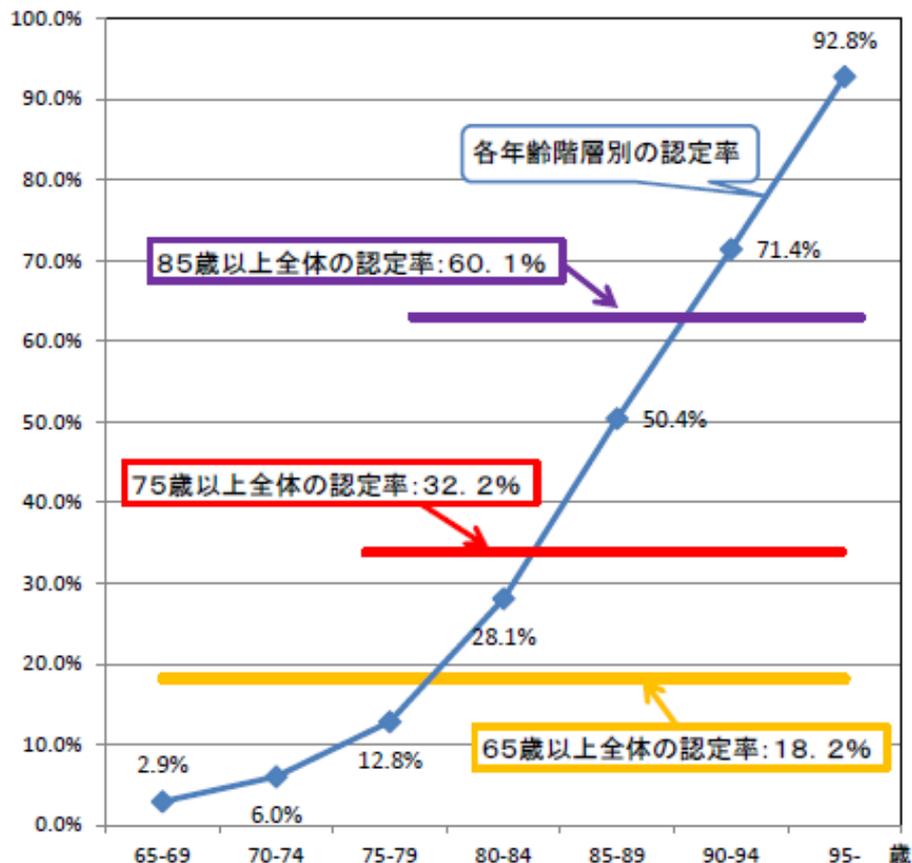
(R2.3月)  
65～74歳  
認定率  
**3.9%**

【資料】実績値(R元年度まで)：介護保険事業状況報告。各年度末現在の要介護認定者数。  
推計値(R2年度以降)：富山県第7期介護保険事業支援計画(各保険者推計値の合計)

# 今後の介護保険をとりまく状況（全国）

## 年齢階級別の要介護認定率の推移

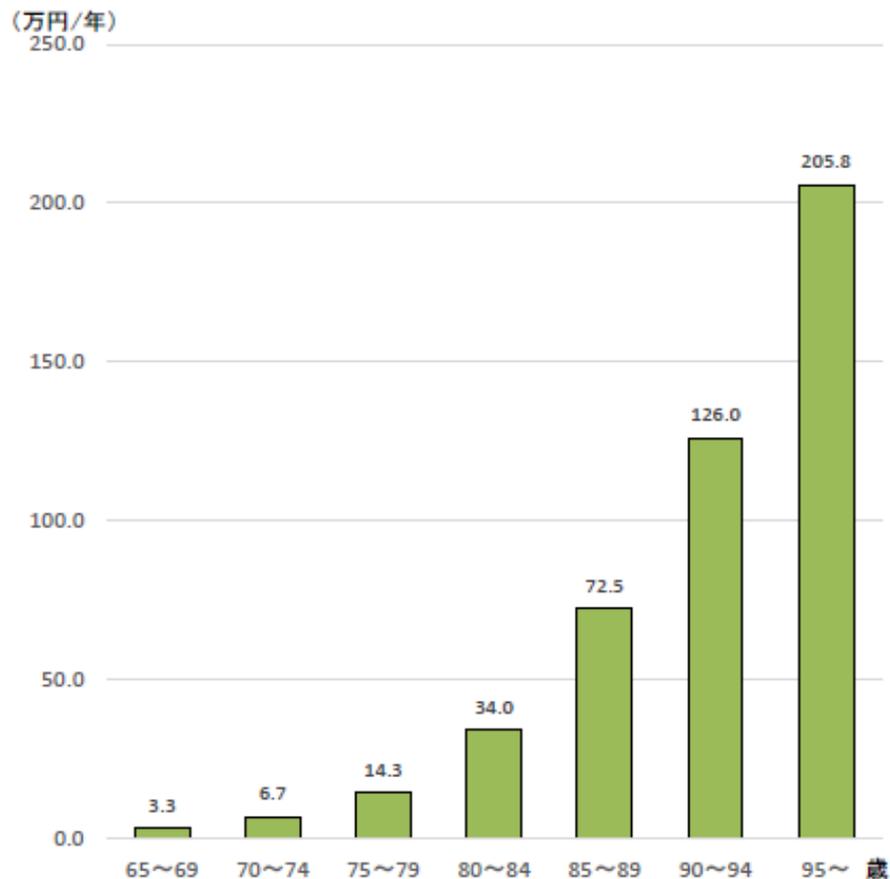
○年齢が高くなるにつれて、要介護認定率は上昇する。特に、75歳以上については、3人に1人が要介護認定となる。



出典: 総務省統計局人口推計及び介護給付費等実態調査(平成29年10月審査分)

## 人口1人当たりの介護給付費(年齢階級別)

○一人当たり介護給付費は85歳以上の年齢階級で急増。

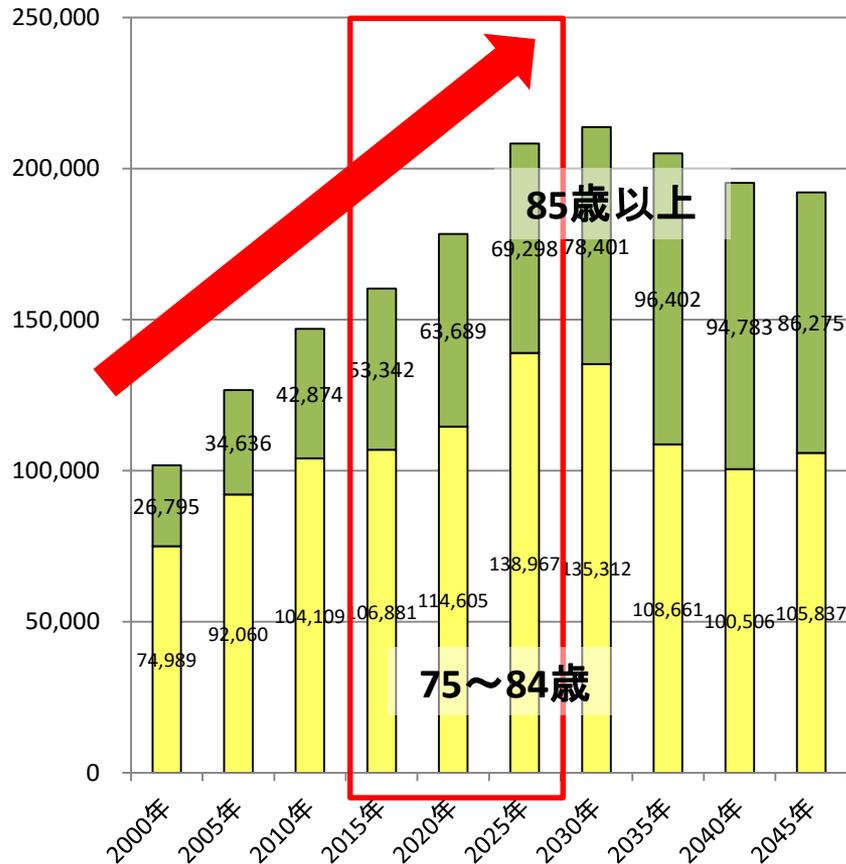


出典: 平成29年度「介護給付費等実態調査」を元に老健局で推計  
 注) 高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費は含まない。  
 補足給付に係る費用は、サービスごとに年齢階級別受給者数に応じて按分

# 75歳以上・85歳以上人口の増加

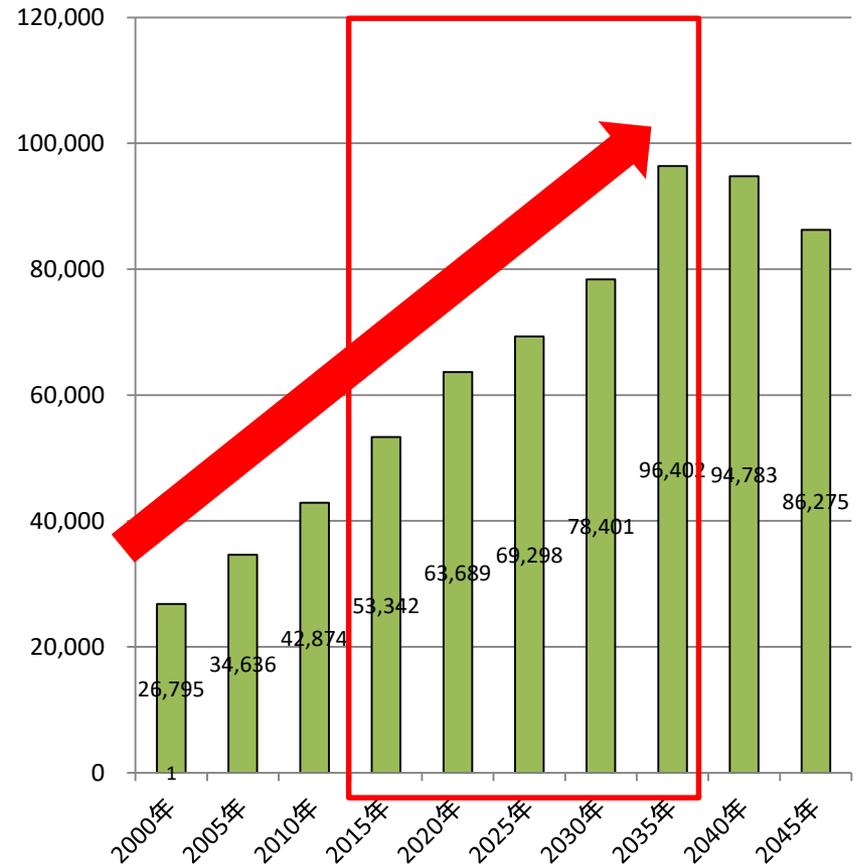
## 75歳以上の人口の推移

○75歳以上人口は、介護保険創設の2000(H12)年以降、急速に増加してきたが、2025(R7)年までにさらに急速に増加、  
○2030(R12)年頃にピークを迎える見込み。



## 85歳以上の人口の推移

○85歳以上人口も、75歳以上と同様に今後急速な増加が見込まれ、特に2030(R12)年以降に急速に増加。  
○2035(R17)年頃にピークを迎える見込み。



# 富山県における要介護認定者の状況（第1号被保険者要介護度別）

	H28.3		H29.3		H30.3		H31.3		R2.3	
	認定者数	構成比								
軽度 (要支1～要介2)	35,610	60.4%	36,823	61.3%	37,312	61.9%	38,612	62.5%	39,319	62.8%
重度 (要介3～要介5)	23,321	39.6%	23,247	38.7%	22,995	38.1%	23,186	37.5%	23,338	37.2%
合計	58,931		60,070		60,307		61,798		62,657	

重度認定者数は横ばいから微増。

		全体認定率		重度認定率		軽度認定率	
		H27年度 (H28.3)	R元年度 (R2.3)	H27年度 (H28.3)	R元年度 (R2.3)	H27年度 (H28.3)	R元年度 (R2.3)
年齢 調整前	全国平均	17.9%	18.5%	6.2%	6.3%	11.7%	12.0%
	富山県	18.1% (28位)	18.7% (24位)	7.2% (15位)	6.9% (16位)	10.9% (34位)	11.5% (28位)
年齢 調整後	全国平均	17.9%	18.3%	6.2%	6.3%	11.7%	12.0%
	富山県	17.0% (30位)	17.7% (26位)	6.7% (7位)	6.5% (12位)	10.4% (35位)	11.0% (28位)

人口構成等による影響を排除した値

軽度・重度ともに全国平均に近づいている。

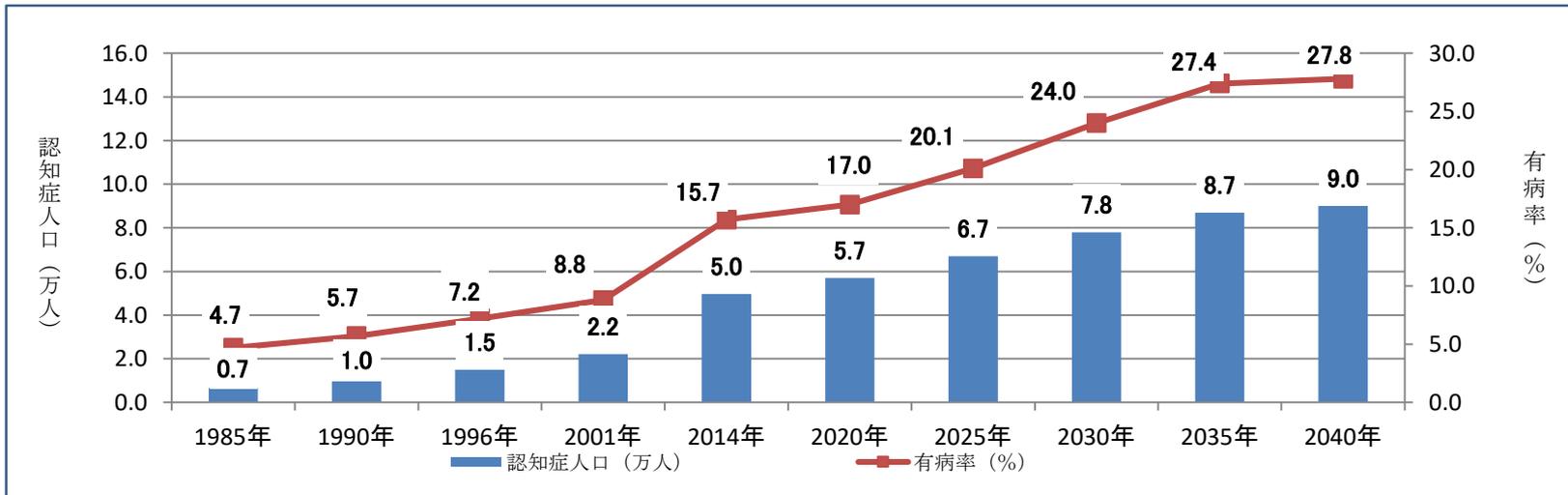
# 認知症高齢者の増加

## ○ 認知症の有病者数(全国推計値) ※2015(H27)年厚生労働省発表



## ○ 認知症有病者数(県内推計値)

**2014 (H26) 年 約4.8万人**  
(65歳以上人口 (H26.10.1現在) 317千人×有病率15%=48千人)



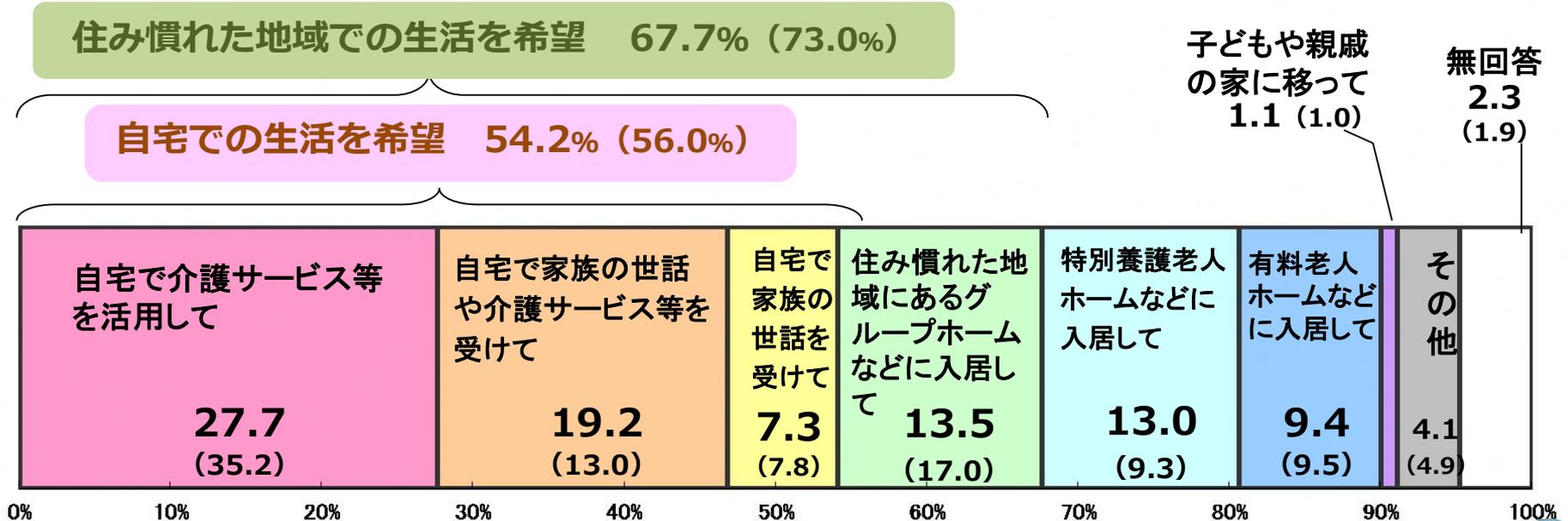
※平成26年度富山県認知症高齢者実態調査

# 県政世論調査

## 県政への要望

	2017(H29)		2018(H30)		2019(R1)	
1	景気対策	23.2%	雪に強いまちづくり	29.6%	雪に強いまちづくり	22.7%
2	子育て支援	20.3%	景気対策	17.2%	景気対策	20.1%
3	高齢者福祉の充実	17.9%	高齢者福祉の充実	14.5%	高齢者福祉の充実	16.5%
4	医療提供体制の充実	15.7%	子育て体制	14.0%	子育て体制	15.3%
5	雪に強いまちづくり	14.5%	防災・危機管理体制の充実	12.4%	医療提供体制の充実	14.4%

## あなたは介護が必要になった場合、どこで生活すること望みますか？

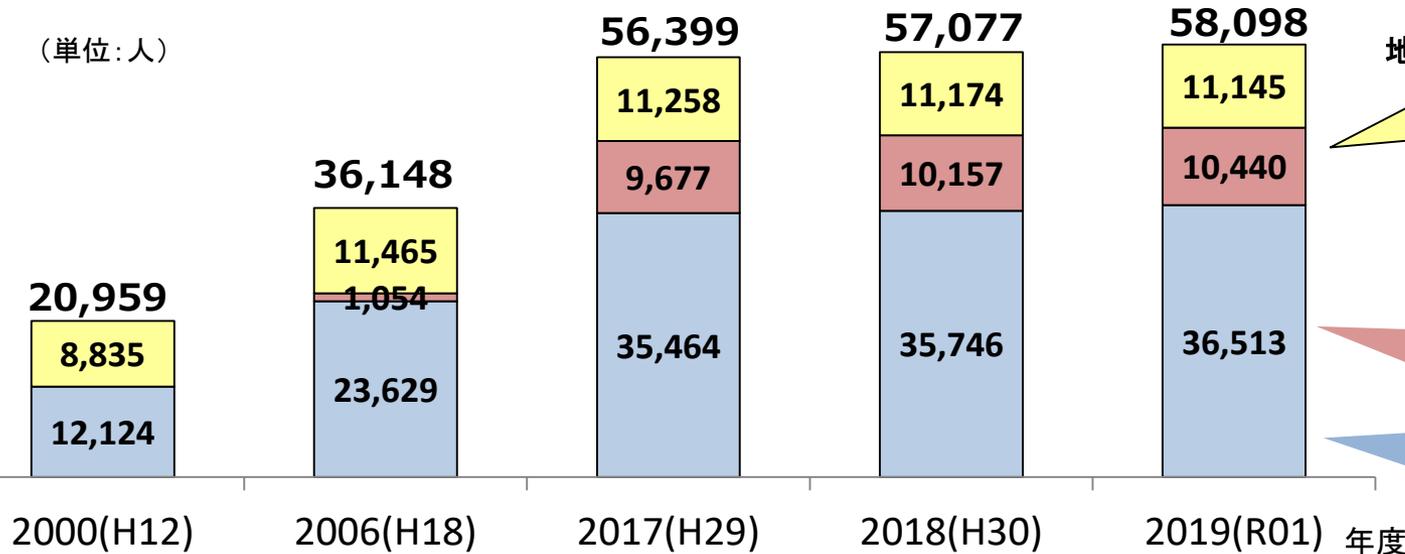


※2017(H29)年度県政世論調査（回答数 1, 649人）※かっこ書きは2015(H27)年度の県政世論調査結果

# 富山県における介護サービス受給者の推移（月平均）

(単位:人)

- 施設
- 地域密着
- 居宅



2000年と比較  
地域密着型は2006年

- 施設  
約1.3倍
- 地域密着型  
約9.9倍
- 居宅  
約3.0倍

## 主なサービス受給者の内訳

(単位:人)

主なサービス		2000(H12)	2006(H18)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2000年度比 (地域密着は2006年比)
居宅サービス	訪問系サービス	16,951	18,748	35,408	36,313	37,983	約3.5倍
	通所系サービス		18,736	22,431	20,818	21,189	
	短期入所系サービス		1,896	4,061	5,411	5,376	
地域密着型サービス	地域密着型通所介護	-	-	4,251	4,370	4,556	-
	小規模多機能型居宅介護		13	1,675	1,705	1,742	約134倍
	認知症対応型共同生活介護		827	2,265	2,362	2,408	約2.9倍
施設サービス	介護老人福祉施設	2,970	5,019	5,326	5,342	5,377	約1.8倍
	介護老人保健施設	2,887	3,969	4,260	4,267	4,149	約1.4倍
	介護療養型医療施設	2,153	2,539	1,732	1,204	635	約0.3倍
	介護医療院	-	-	-	371	1,046	-

# 富山県における介護給付費の推移（年度）

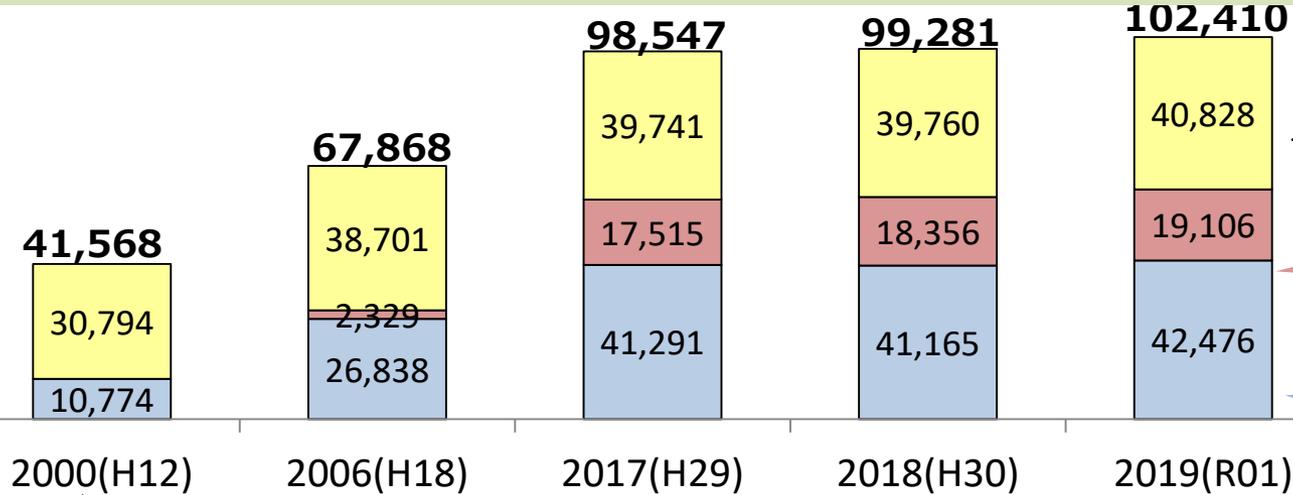
（単位：百万円）

2000年と比較  
地域密着型は2006年

施設

地域密着

居宅



施設  
約1.3倍

地域密着型  
約8.2倍

居宅  
約3.9倍

## 主な介護サービス給付費の内訳

（単位：百万円）

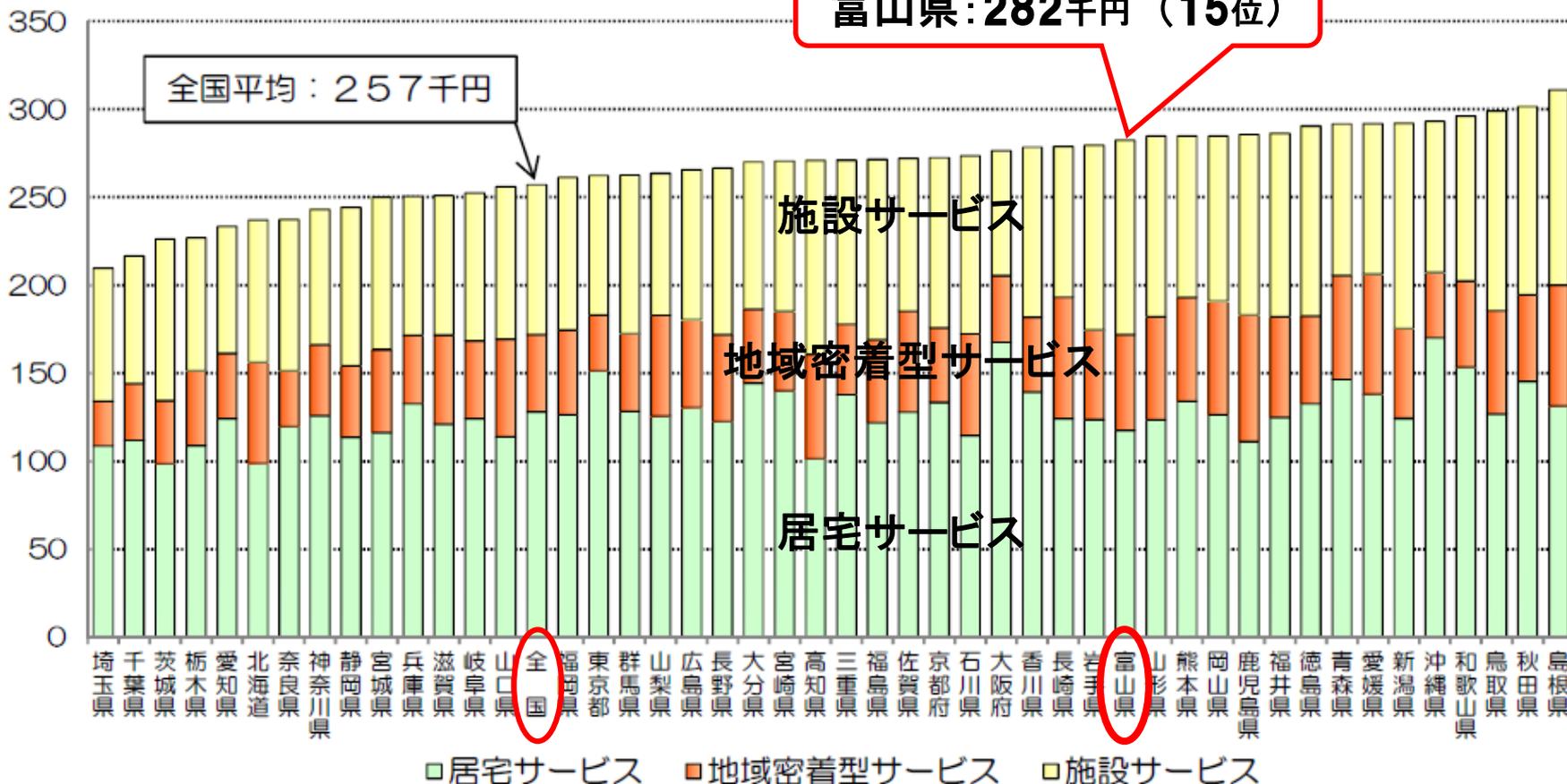
主なサービス		2000(H12)	2006(H18)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R01)	2000年度比 (地域密着は2006年比)
居宅サービス	訪問系サービス	2,513	5,813	11,217	11,696	12,407	約4.7倍
	通所系サービス	5,200	12,685	17,293	16,596	16,781	約3.2倍
	短期入所系サービス	1,418	3,929	5,053	5,004	5,036	約3.6倍
地域密着型サービス	地域密着型通所介護	-	-	3,529	3,589	3,624	-
	小規模多機能型居宅介護	-	20	3,528	3,647	3,794	約189.7倍
	認知症対応型共同生活介護	-	2,080	6,576	6,858	7,098	約3.4倍
施設サービス	介護老人福祉施設	10,604	15,599	17,503	17,857	18,261	約1.7倍
	介護老人保健施設	10,004	12,080	13,774	14,476	14,350	約1.4倍
	介護療養型医療施設	10,186	10,999	7,556	5,378	2,758	約0.3倍
	介護医療院	-	-	2017(H29)	2018(H30)	4,877	-

※特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費等を含む

※介護保険事業状況報告

# 都道府県別 第1号被保険者一人あたり給付費（2018（H30）年度）

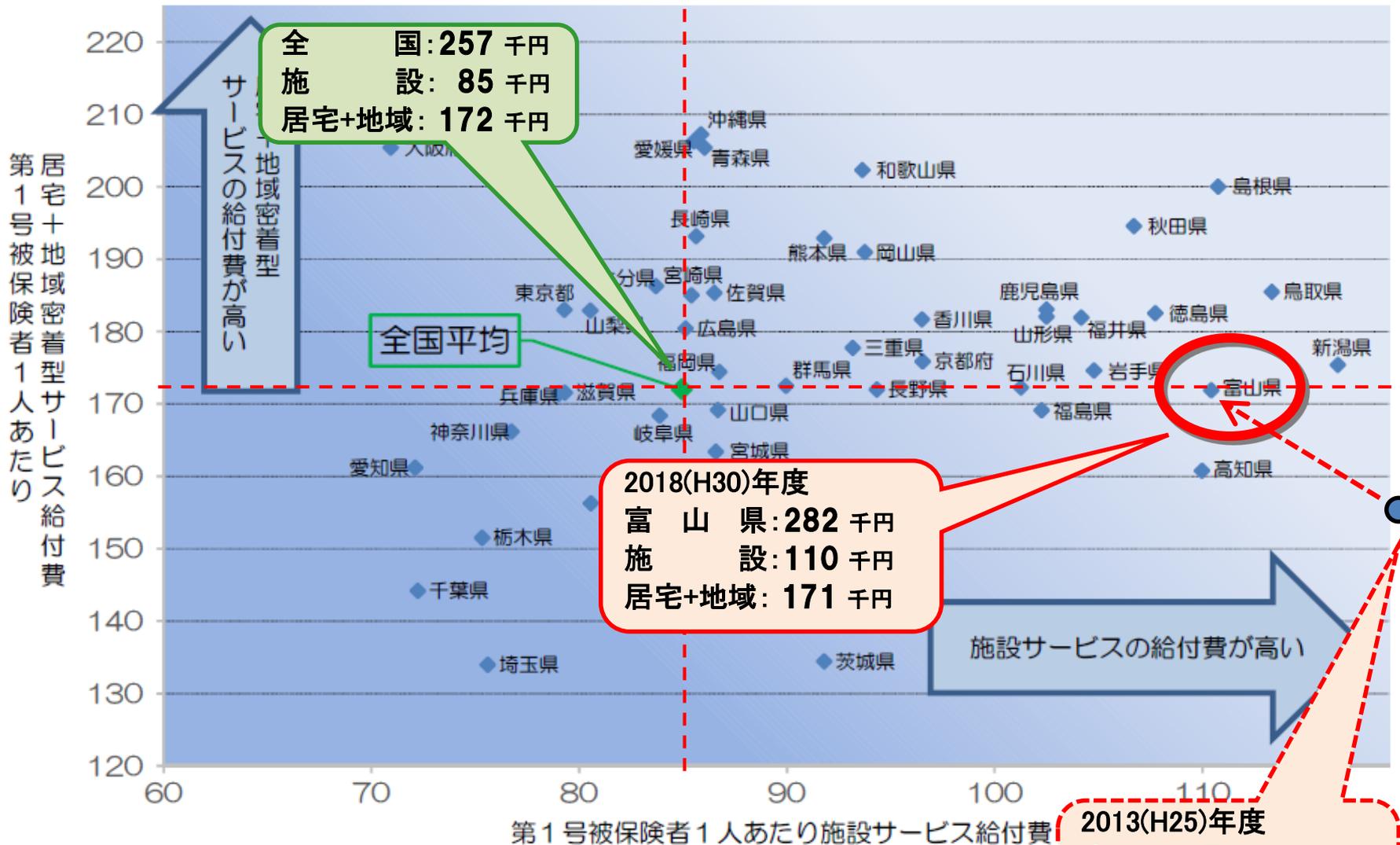
（単位：千円）



※第1号被保険者1人あたり給付費 = 平成30年度給付費累計 / 平成30年度末第1号被保険者数  
 ※高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費は含まない。

# 都道府県別 第1号被保険者一人あたり給付費（サービス別）（2018（H30）年度）

（単位：千円）

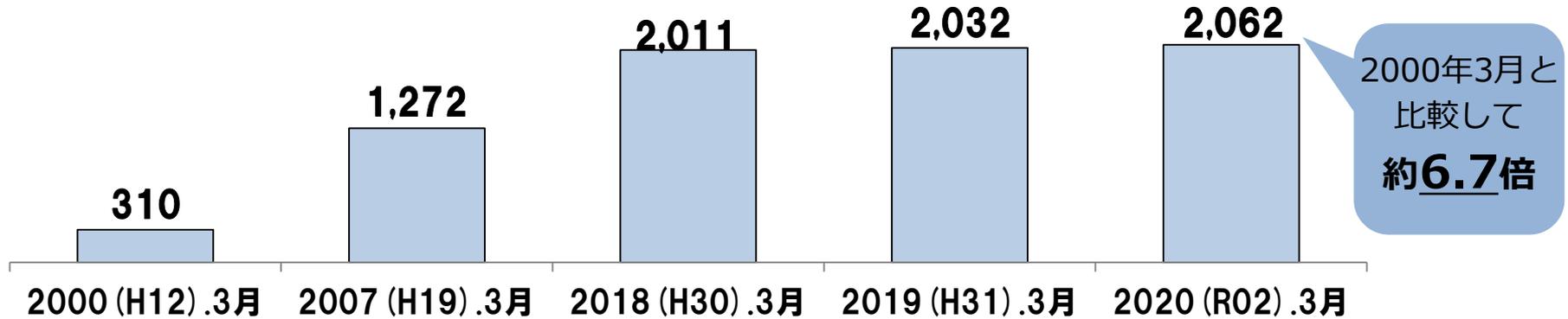


※高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費は別

# 居宅サービス事業所等の推移

## 居宅サービス事業所数の推移

(単位：事業所)



※地域密着型サービス事業所を含む

## 【主な内訳】

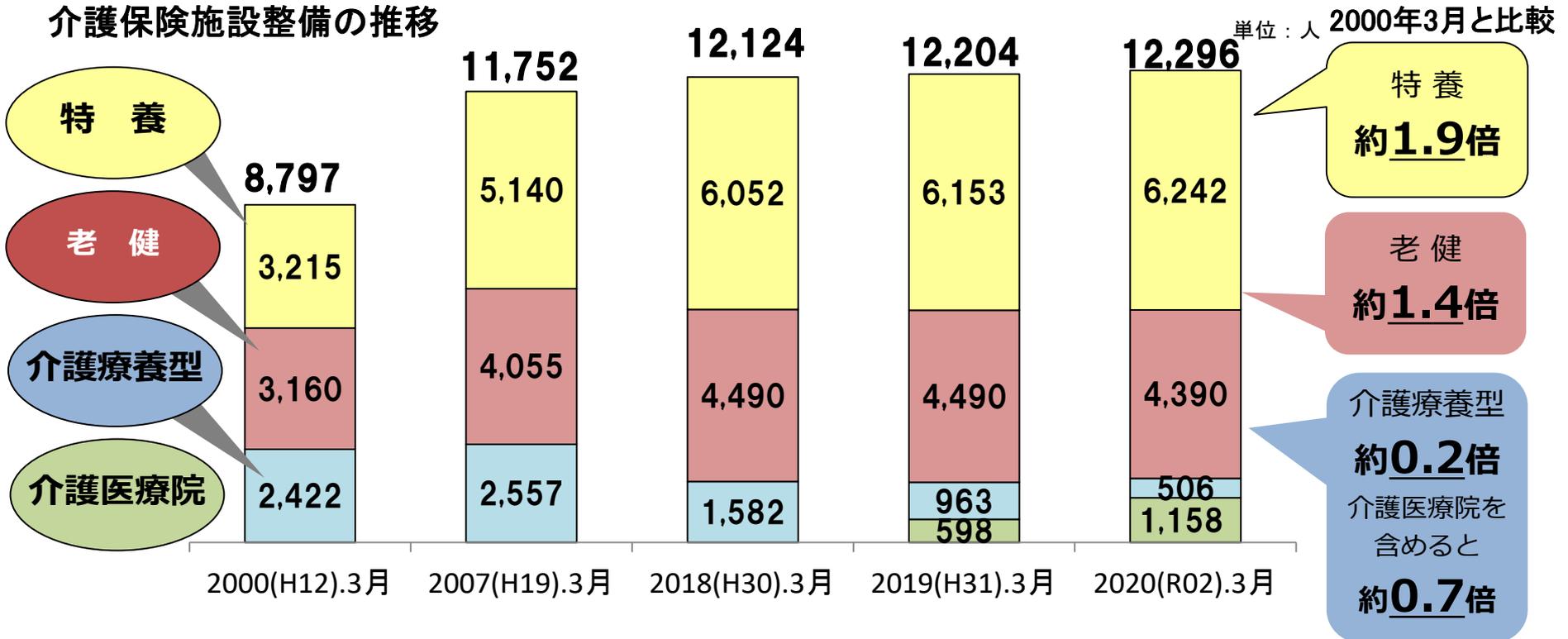
(単位：事業所)

区 分		2000(H12) 3月 (a)	2007(H19) 3月	2018(H30) 3月	2019(H31) 3月(b)	2020(R02) 3月(b)	2000年と2020年 の比較(b/a)
主な事業所	訪問介護	72	167	239	239	250	約3.5倍
	訪問看護	27	34	72	74	81	3.0倍
	通所介護	64	258	459	464	462	約7.2倍
	福祉用具貸与	32	70	81	81	81	約2.5倍
	グループホーム	2	57	173	177	181	90.5倍
	小規模多機能型	-	3	83	84	85	-
	居宅介護支援	0	317	377	376	376	-

※高齢福祉課調べ

# 介護保険施設整備の推移（入所定員）

## 介護保険施設整備の推移



## 65歳以上10万人あたりの定員（2017(H29)年10月1日現在）

	特別養護老人ホーム （地域密着型を含む）	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	介護医療院	4施設合計
富山県	1,884人	1,390人	379人	98人	3,751人
全国順位	第25位	第10位	第3位	第1位	第11位
全国平均	1,849人	1,116人	246人	14人	3,225人
差	35人	274人	133人	84人	526人

# 介護医療院の開設状況

## ■介護医療院の開設状況(令和2年9月1日現在)

転換施設数	許可床数	転換元		
		介護病床	医療病床	その他
24施設	1,452床	1,128床	124床	200床

## (参考)療養病床の状況

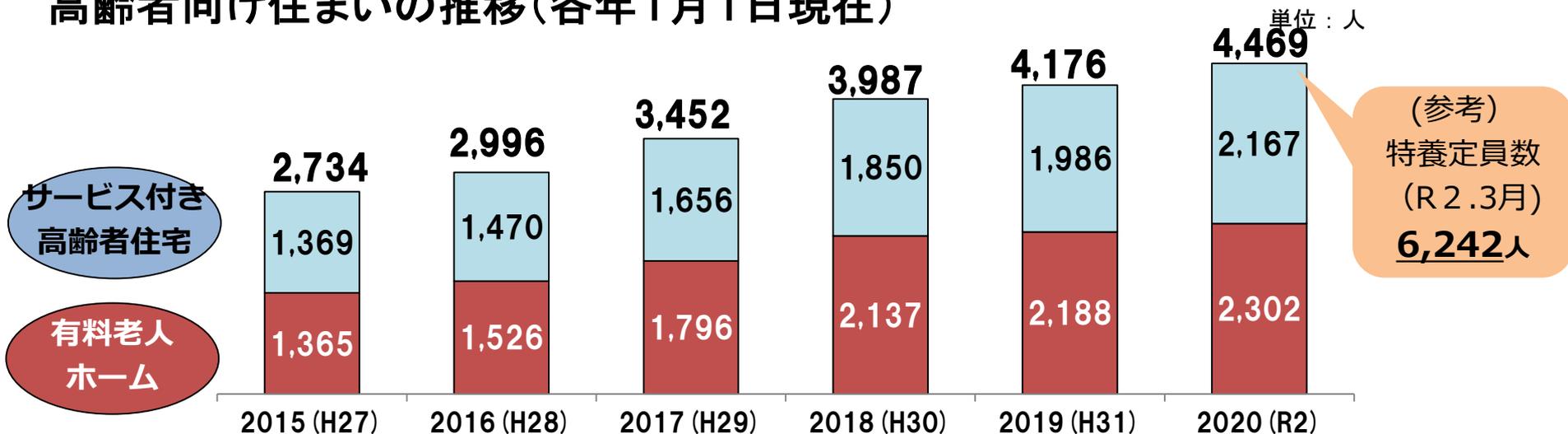
	①H30.3.31時点 (創設前)	②H31.3.31時点 (創設1年後)	③R2.3.31時点 (創設2年後)	④R2.9.1時点 (現時点)	増減 (④-①)
介護病床	1,582床	963床	506床	301床	▲1,281床
医療病床	3,487床	3,481床	3,478床	3,485床	▲2床
合計	5,069床	4,444床	3,984床	3,786床	▲1,283床

# 介護サービス基盤整備の状況

施設種類	第7期計画 までの整備数	整備数			整備数(見込) ①+②+③
		2018(H30) 年度①	2019(R1) 年度②	2020(R2) 年度③(見込)	
特別養護老人ホーム (地域密着型含む)	6,129人	24人	0人	29人	53人
(整備数累計)		6,153人	6,153人	6,182人	
認知症高齢者グループホーム	2,522人	0人	117人	63人	180人
(整備数累計)		2,522人	2,639人	2,702人	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	12ヶ所	0ヶ所	1ヶ所	5ヶ所	6ヶ所
(整備数累計)		12ヶ所	13ヶ所	18ヶ所	
認知症対応型デイサービス	72ヶ所	2ヶ所	0ヶ所	3ヶ所	5ヶ所
(整備数累計)		74ヶ所	74ヶ所	77ヶ所	
小規模多機能型居宅介護事業所	84ヶ所	0ヶ所	2ヶ所	5ヶ所	7ヶ所 (▲3ヶ所)
(整備数累計)		84ヶ所	86ヶ所	91ヶ所	
看護小規模多機能型居宅介護	6ヶ所	0ヶ所	1ヶ所	4ヶ所	5ヶ所
(整備数累計)		6ヶ所	7ヶ所	11ヶ所	

# 高齢者向け住まいの状況

## 高齢者向け住まいの推移(各年1月1日現在)

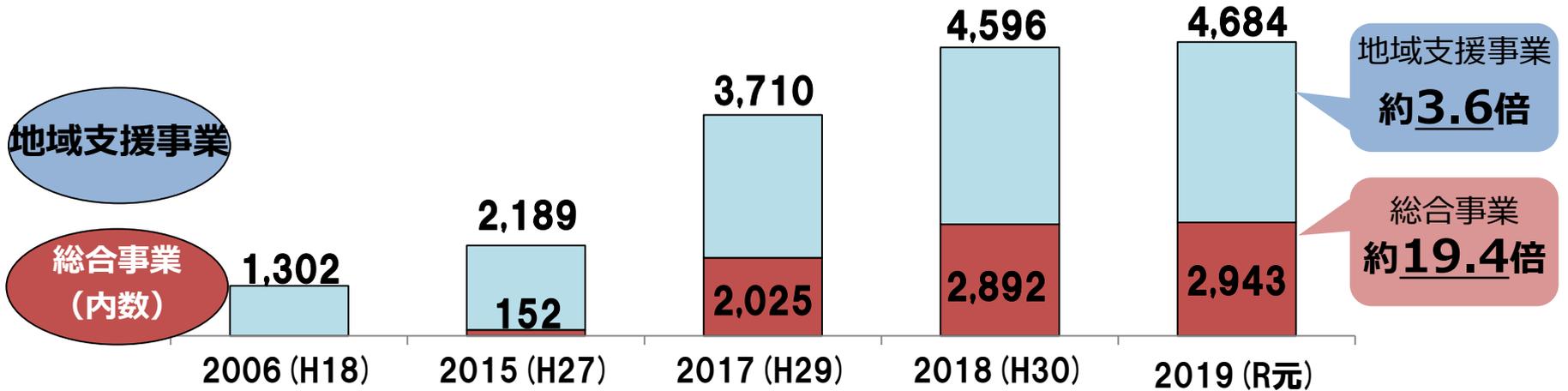


区 分		2015 (H27) a	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (R2)b	2015年と2020年の比較(b/a)
有料老人ホーム	施設数	59	67	74	87	86	89	約1.5倍
	定員数	1,365	1,526	1,796	2,137	2,188	2,302	約1.7倍
サービス付き高齢者住宅	施設数	58	61	69	75	79	84	約1.4倍
	定員数	1,369	1,470	1,656	1,850	1,986	2,167	約1.6倍
合 計	施設数	117	128	143	162	165	173	約1.5倍
	定員数	2,734	2,996	3,452	3,987	4,176	4,469	約1.6倍

# 地域支援事業の状況

## 地域支援事業費の推移

単位：百万円



## ○ 介護予防・生活支援サービス実施箇所数

	2015(H27)年度		2020(R2)年3月現在	
	訪問型サービス	通所型サービス	訪問型サービス	通所型サービス
介護予防給付に相当するサービス	16	29	239	453
緩和した基準によるサービス(A型)	1	9	73	148
住民主体による支援(B型)	0	1	1	21
短期集中予防サービス(C型)	1	2	6	102
計	18	32	319	724

# 在宅医療を実施している医療機関数

## ○ 在宅医療を実施している医療機関数

	2015(H27)年度					2018 (H30)年度					増減 (2018(H30) - 2015(H27))	
	医療機関数				在宅 医療を 受けた 患者 数	医療機関数				在宅医 療を受 けた患 者数	医療機 関数	患者数
	調査 対象 数	回答 数	うち 在宅医 療実施	回答数 に占め る割合		調査 対象 数	回答 数	うち 在宅医 療実施	回答数 に占め る割合			
病院	107	93	38	40.9%	777	108	105	45	42.9%	905	7	128
診療所	613	584	316	54.1%	4,033	596	553	285	51.5%	4,593	▲31	560
計	720	677	354	52.3%	4,810	704	658	330	50.2%	5,498	▲24	688

※高齢福祉課調べ

# 訪問看護ステーションの状況

## ○ 訪問看護ステーション(事業所数・利用者数)の推移

	2015 (H27)年度	2016 (H28)年度	2017 (H29)年度	2018 (H30)年度	2019 (R1)年度	2020 (R2)年度	増減 (2020-2015)
訪問看護 ステーション数 (各年4月1日現在)	56	61	62	71	72	80	24
利用者数(実数)	5,717	6,457	6,931	7,512	8,022	—	—

※富山県訪問看護ステーション連絡協議会調査

# 地域リハビリテーション支援体制の整備状況

## 地域包括ケアサポートセンター

市町村・地域包括支援センターの求めに応じ、リハビリテーション専門職を地域ケア会議、介護予防教室等に派遣するとともに、協力機関との連携による広域的な派遣調整を行う。

医療圏	機関数	指定機関
新川	2	丸川病院、富山労災病院
富山	4	かみいち総合病院、富山西総合病院、西能みなみ病院、アルペンリハビリテーション病院
高岡	2	済生会高岡病院、氷見市民病院
砺波	2	市立砺波総合病院、南砺市民病院

## 地域リハビリテーション協力機関

地域包括ケアサポートセンターの求めに応じ、リハビリテーション専門職を地域ケア会議、介護予防教室等に派遣する。

医療圏	機関数
新川	8
富山	28
高岡	14
砺波	9

※高齢福祉課調べ

# 福祉人材の状況①

## 福祉人材養成の状況

資格等の種類	2007(H19) 年度末 ①	2015(H27) 年度末 ②	2019(R1) 年度末 ③	増減 ③－①
訪問介護員 2級取得者	14,308人	21,165人	21,165人	6,857人
1級取得者	1,153人	1,190人	1,190人	37人
介護職員基礎研修課程取得者	14人	599人	599人	585人
介護職員初任者研修課程取得者	—	1,973人	3,804人	3,804人
介護福祉士	7,362人	14,245人	16,602人	9,240人
社会福祉士	812人	1,656人	2,038人	1,226人
精神保健福祉士	317人	624人	728人	411人
介護支援専門員(ケアマネジャー)	4,116人	3,641人	3,303人	※ △813人
(参考)実務研修受講試験合格者数 累計	4,143人	6,122人	6,746人	2,603人
主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)	124人	622人	876人	752人

※介護支援専門員については、2007(H18年度)から更新制導入(有効期間5年)

## 介護福祉士養成校の入学者

	2014(H26)	2015(H27)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)
定員	190人	190人	180人	180人	180人	160人	160人
入学者数	126人	104人	102人	89人	87人	98人	81人
充足率	66.3%	54.7%	56.7%	49.4%	48.3%	61.3%	50.6%

## 福祉人材の状況②

介護職員処遇改善加算取得状況(各区分における割合) 2020(R2)年4月1日現在

	2012(H24).4からの 加算  (月額15,000円相当) (ア)	2015(H27).4からの 上乗せ加算  (ア)+月額12,000円相当 =27,000円相当 (イ)	2017(H29).4からの 上乗せ加算  (イ)+月額10,000円相当= 37,000円相当 (ウ)
対象事業所	94.1%	89.1%	84.8%
施設サービス事業所	98.5%	94.9%	90.8%
在宅サービス事業所	93.4%	88.2%	83.9%

介護職員等特定処遇改善加算取得状況(各区分における割合) 2020(R2)年4月1日現在

	加算あり	加算Ⅰ	加算Ⅱ	加算なし
		サービス提供体制強化加算の最上位など 取得している	取得していない	
対象事業所	72.7%	42.6%	30.1%	27.3%
施設サービス事業所	92.3%	82.1%	10.2%	7.7%
在宅サービス事業所	69.9%	37.0%	32.9%	30.1%